

例会日：毎週木曜日 12 時 30 分  
 例会場：岐阜県郡上市八幡町小野 67(八幡建設 2F)  
 TEL (0575) 67-0314 FAX (0575) 67-0005  
 E-mail: rc-8man@abeam.ocn.ne.jp  
 URL: http://gujohachiman-rc.com/

会 長 : 岩尾 誠  
 副 会 長 : 水上成樹  
 幹 事 : 三原慎也  
 公共イメージ : 西川 昇  
 会報担当者 : 長尾信幸・河合和也

2020 年度国際ロータリー会長：ホルガー・クナーク (Herzogtum Lauenburg-Mölln ロータークラブ・ドイツ)

2020 年度国際ロータリーテーマ：Rotary Opens Opportunities (ロータリーは機会の扉を開く)

**<本日のプログラム>**

第 2689 回 令和 2 年 11 月 11 日 第 2 水曜日  
 郡上長良川 RC との合同例会  
 白鳥町：覇楼館にて

**<次回の予定>**

第 2690 回 令和 2 年 11 月 19 日 第 3 木曜日  
 会員卓話 西村 肇会員  
 松森 薫会員

**<前回の記録>**

第 2688 回 令和 2 年 11 月 5 日 木曜日  
 外来卓話 チームまちや 武藤隆晴様

**司 会 進 行** 酒井智義副 SAA

**点 鐘** 岩尾 誠会長

**ソ ン グ** 国歌「君が代」・奉仕の理想

**情報 の 時 間** 林 健吉情報担当責任者  
 「ロータリーの目的」朗読  
 「四つのテスト」唱和

**協 賛 金 授 与**  
 郡上市サッカー協会 西村 勲様



いつもご協賛頂きまして、ありがとうございます。  
 今年はコロナ禍ということで、春先は試合ができない状況でした。ようやくここへ来て緩和されたということで、色々と細かな点をみんなで話し合い開催することに致しました。例年の通り皆様にご協力頂き、子供達も喜んでいと思います。本日はありがとうございました。

**来 客 紹 介** 岩尾 誠会長  
 チームまちや 事務局長 武藤隆晴様

**11 月のお祝** 広瀬泰輔親睦委員長  
 結婚記念日



2 日 川井昭司・美恵子ご夫妻  
 8 日 山川直保・久代ご夫妻  
 22 日 河合 修・快子ご夫妻  
 23 日 広瀬泰輔・希ご夫妻  
 28 日 長尾信幸・るみ子ご夫妻  
 夫人誕生日



10 日 前田弥生様 14 日 河合快子様  
 30 日 西村綾子様  
 1 分間スピーチ 長尾信幸会員



本日は結婚記念日のお祝いを頂き、ありがとうございます。今月で 11 年目になります。皆さんに比べればまだまだなので、今後 20 年、30 年と続いていけるように頑張っていきたいと思っております。

**出 席 報 告** 大川達也出席担当責任者

会員数	出席	補正	出席合計	出席率
39 名(免除 2 名)	35 名	3 名	38 名	97.4%

## ニコBOX 山下友幸ニコBOX 担当責任者

- ・チームまちや 武藤様、卓話宜しくお願ひします。  
岩尾 誠
- ・チームまちや 武藤様、ようこそ郡上八幡ロータリークラブへ。卓話を楽しみにしています。  
三原慎也
- ・チームまちや 武藤様、本日はお忙しいところありがとうございます。30分という短い時間ですが宜しくお願ひ致します。  
野田三津雄
- ・結婚記念日のお祝をありがとう。  
川井昭司・河合 修・広瀬泰輔・長尾信幸
- ・夫人誕生日のお祝をありがとう。  
西村 肇
- ・チームまちや事務局長 武藤隆晴様  
本日の卓話 宜しくお願ひします。  
遠藤一史・畑中伸夫・林 健吉・平岩憲政  
広瀬泰輔・岩出明喜・可児一彦・河合和也  
河合 修・國田大雄・松本英樹・松良 努  
水上成樹・村井裕孝・村土時男・西川 昇  
小笠原正道・大川達也・酒井智義・坂本 仁  
竹内巧治・田中義久・田代東次郎・和田英人  
渡邊 剛・山下友幸

## 幹事報告 三原慎也幹事

- ・RI 日本事務局経理室より 11月 RI レートのお知らせ 1ドル=104円
  - ・地区事務所より 2021-22年度 地区補助金募集について
  - ・ガバナー事務所よりガバナー月信 11月号配信のご案内
  - ・ガバナー事務所より 11月の友事務所運営の件
  - ・前ガバナー事務所より 2019-20年度ガバナー事務所閉鎖のお知らせ
  - ・関中央 RC より事務所移転のお知らせ
  - ・郡上市役所財政課より寄付のお礼
  - ・郡上市社会福祉協議会より賛助会費協力のお礼
  - ・関、関中央、郡上長良川、美濃加茂 各 RC より例会変更及び休会のお知らせ
- < 拝受 >
- ・美濃 RC より週報

## 委員会報告 広瀬泰輔親睦委員長

- ・合同例会の案内

## 会長の時間 岩尾 誠 会長



皆さん、こんにちは。先ほど幹事報告にもありましたが、先日郡上市へ手洗い用品の寄付をしたお礼状が届きました。

掲示しておきますのでご覧下さい。もう一つお知らせですが、11月12日に次期の理事・役員指名委員会を開催しますので、委員の方は出席よろしくお願ひします。

## 外来卓話

チームまちや 事務局長 武藤隆晴様



皆さん、こんにちは。チームまちやの武藤隆晴です。現在、郡上八幡産業振興公社の専務理事をさせて頂いています。チームまちやは、産業振興公社の空き家対策を担うということで特別に作られたプロジェクトチームです。私はそこでリーダーをしています。今日はこのような席にお呼び頂き、貴重な時間を頂いてお話しさせて頂けること、本当に感謝申し上げます。

八幡のお城から見える範囲の市街地で、自治会でいうと八幡東部、北部、南部の地区を対象に空き家の改修等の仕事をしています。八幡も全国と同様に非常に空き家が多くなっていて、このままではせつかくの良い街がダメになっていくということで、平成27年からこの仕事をしています。八幡の町はもともと城下町で、細い街路が張り巡らされていて水路がある良い街ではありません。でも、車社会になって細い道路に車が入ってくるようになるとどうにもならないということで、昭和40年代から60年代にかけて八幡の外周道路を造りました。そして、小野地区、中坪、五町に宅地開発、土地区画整理で市街地の狭い宅地から広いところに住むことができるように、ということで基盤整備を郡上市にやって頂きました。そのかいあって、今は町の中も通過交通がどんどん入ることもなく、小野、中坪、五町についても発展しています。その時期の町の中は道路が良くなるということで、スーパーや病院など色々な施設や町の中の住宅がどんどん外へ出ていくので、町の中が非常に寂れるのではないかとということで、町の中を元気にするため、暮らしやすくするための色々な取り組みをしました。ポケットパークを作ったり景観を整備したり、旧庁舎や博覧館など空いた公共施設を新しいものに変えたりしています。観光協会をはじめ、観光産業に携わる人たちは八幡にたくさんの方が訪れるようにと観光PR、各種イベント、都市部での物産展と色々やってきました。ですが、平成12年に調査した町の中の空き家数は207軒でしたが、平成25年には353軒ありました。町の中を元気にするために一生懸命やってきたのに、すぐ空き家が増えている状況でした。このままだと1年ごとに11軒ずつ空き家が増えていき、放置された空き家が朽ちて廃屋になり、それが壊されて空き地になる。それが繰り返されると街中は半分になってしまい、昔はいい街だったのと言われかねない状況でした。そんな中、郡上市が空き家を改修して人を入れていくという事業をやるということで、平成26年に実際に空き家を借りて改修して、その持ち主や利用者に意見を聞くということをやりました。その結果、町の中で空き家を活用していく際には、市役所が直接やるよりは公

社の方で実務をやって頂き、費用については市役所の方でという体制で今のチームまちやができました。今年で6年目を迎えますが、その評価はかなりできているという人もいれば、まだまだという人もいます。今の八幡の現状は、この5年間でチームまちやで年間5,6軒ずつ空き家の改修をして、移住して頂いています。公社の方でもゲストハウスなど5件ほど、市や公社の事業として行っています。その他に、民間で活動しているところがあり、この5年間で30件ほど、1年で5,6軒ずつ新しいお店ができていて、こんな小さな町では凄い数です。一つ紹介させていただきますと、辰巳蒸留所というところがあります。相談にみえて、日本で初めてのアブサンやジンを造りたいけど、どこかいいところがないかということでした。若い青年がみえて相談されたのでどうだろうと思いました。でも、郡上八幡で日本で初めてになるようなジンが造られる、これは絶対に逃してはいけないなと思い、チームまちやに入ってきました。今ではここで造られたお酒が日本全国に出荷されていますし、海外の品評会にも出しています。東京の虎ノ門ヒルズにあるビルの1階フロアを街にして、そこの目玉の店がジンの蒸留所ということです。そこを造るにあたって辰巳蒸留所に研修に来てた人が、チームまちやの空き家に泊まりました。八幡には地ビールのお店「こぼこぼ」もありますが、そこも郡上八幡は地質や水がいいのでぜひやりたい、ということで来て頂きました。変わったところでは、万華鏡を作る作家さんが来たりしています。宿泊施設も増えてきて、八幡の町の中もどんどん変わってきています。私たちがやったことの評価も色々な所で色々言われますが、一番分かり易いのは地価です。全国的にも地価は下がっていて、この八幡の市街地も例外ではなく何十年も下がっています。でも去年の地価の評価が、新町で見たら横ばいになっていました。岐阜県全体で見ても下がっているところが大半で、上がっているところはほとんどありません。そんな中で新町が横ばいという状態なのは、たぶん、空き家の活用によって若い人が来て新しい店が入る。こういうことが土地の評価に反映したのではないかと思います。今まで全く関わりのなかった人が八幡へ来て新しいことを始めることは、全くありがたいことです。

もう一つ思うことは、八幡の町はこの20~30年町づくりや観光の誘客とか色々やってきました。しかし、実際には人口がどんどん減少して空き家が増えている状況ですが、この新しく入った方達は、自分が来て、住んで、24時間365日ここにいてくれます。このことは、観光客一人の数字よりも大きな影響を八幡に与えてくれます。一人が来てくれると、その家族、友達、昔の職場の人、色々な仲間が訪れてくれます。その訪れてくれた人がまた、同じように来た人と繋がっていくので仲間

ができて、その仲間がまた仲間を呼んでというように、どんどん人が動いていきます。都市部で働いて悶々としていた人が、そういう人達を見て八幡へ来て生き生きと働く、それを見てまた新しく移住者が来るという、循環としては大きなものがあると思っています。この郡上八幡の動きを、視察や研修に来る方もみえます。今、美濃市が非常に元気がいいです。森林アカデミーをはじめ、新しく美濃町家など他にも新しい店が入っています。それらと八幡の空き家は、いつも連携しながらやっています。この11月にも規模を縮小してですが、町家オイデナーレという空き家を使ったイベントを開催します。これは色々な空き家をお借りして、そこにこれから入るといいなという人達を呼んでイベントを行います。去年は中学生、高校生も参加し、ユニフォームは和服という形で行いました。非常に多くの方からの反響がありました。こうした動きを見て、美濃市の方でも同じ取り組みを始めてくれています。森林アカデミーは建築部門もあるので、そこの講師をチームまちやに呼びながら建築についても空き家のいい改修ができるように連携を取っています。

今、八幡の町の色々なところで聞くのが、新しい人は八幡へ来て非常に元気があり、色々なことを企画して展開していますが、町の人と馴染むことが難しいということです。八幡の町を変えようと活発にやってくれるのですが、町の人には昔ながらの住まい方がいいということで、なかなか難しいところがあります。今私達が積極的に進めようと考えているのが、特に八幡に縁のある人、八幡から出ていった子供さん、お孫さん、親戚の人、そういう若い人に八幡に来てもらうことです。その人たちがいることで、新しく来てくれた人と地域の人とが上手く繋がっていきけるのではないかと思います。空き家を改修するということは、なかなか大変なことです。空き家の登記なども親族の整理から入りますし、家の中にも非常に多くの物が残されているので、それらの整理もあります。新しい人を入れるので、基本的には残っている物は全部捨てるのですが、その家に暮らした人達の何十年という歴史があるので、活かせるものは大切にしながら再利用しています。空き家を1軒片づけて改修して人に貸すということは非常に大変ですが、その人の人生のターニングポイントに大きな部分で関わらせて頂くということで、とてもやりがいを感じています。八幡の町にとって、空き家とか移住とか新しい店の出店ということが、今後のことに大きく貢献するということを町の人に伝えて協力を得ながらこれからも進めていきたいと思っています。どこまで続くか終わりのないような仕事なので、地域や企業の皆さんの応援がないと継続することができません。これからも頑張りますので、ご支援のほどよろしくお願い致します。ありがとうございました。